

令和6年度 第2回スクールサポートネットワーク全体会の開催について



令和7年1月23日（木）に、大宮別所小学校において令和6年度第2回スクールサポートネットワーク（SSN）全体会を開催しました。

各団体の自己紹介後、第2回学校運営協議会での「自分の居場所を作れる子」についての熟議、学校としての居場所作りの一例として、児童委員

会が取組んでいる「いじめ撲滅」について報告を行いました。

その後、「自分の居場所を作れる子」について、各団体で行った取組と成果について、グループ協議を行いました。

協議後、各グループの代表の方から、話し合いの内容を発表していただきました。

「ボランティアの方々が、朝、声をかけていただいている。子どもも挨拶を返す。学校、家庭、地域が一体となって、今やっている当たり前の活動を地道にやっていくことが大切だ。」

「声をかけても、あいさつできない子もいる。そこであきらめるのではなく、そのような子にも粘り強く声をかけていく。そのことによって、この地域の子どもたちの自らの居場所作りになっていくのではないか。」「愛校活動を通して、先生方、保護者、子どもたちと一緒に活動している。回数は少ないが一緒に活動することで達成感とか、一体感を生まれてくる。一人ではないということを実感できることで安心できるというような居場所作りにつながると思う。」などのご意見をいただきました。